

平成29年度 信用保証業務概況

千葉県信用保証協会
会長 床並 道昭
平成30年4月27日

平成29年度 保証概況

- ▶ 平成29年度の保証概況につきましては、以下の通りになっております。
- ▶ 保証承諾は、前年比98.7%となる477,653百万円となりました。金利の水準が低下している中で保証料の割高感などが減少の一因と考えております。
- ▶ 既存の借入の期間延長や返済方法の見直しについては、平成29年度は年間で1,833件、前年比88.9%と、景気回復の影響もあり落ち着きがみられます。
- ▶ 保証債務残高は、前年比95.2%となる968,173百万円の実績となりました。
- ▶ なお、代位弁済につきましては、前年比86.4%となる15,619百万円の実績となっております。平成28年度はわずかながら増加がみられましたが、平成29年度においては減少に転じました。代位弁済金額が最も大きかった平成13年度と比較すると約1/3と、依然として低水準となっており、国の中小企業施策や当協会が取り組んでいる経営支援の成果であると考えております。
- ▶ 平成29年6月に、地方創生の一環として古民家(蔵・町屋を含む)の活用を目的とした保証制度である『古民家活用支援保証「ふるさとちば」』を創設(全国初の保証スキーム)。さらに11月にも、金融機関と連携し中小企業者の事業の発展を促進することで、生産性向上や地方創生に貢献することを目的とした保証制度である『成長発展支援保証制度「パートナーちば」』を創設しました。当協会としましては、引き続き金融機関との連携を図り、県内中小企業・小規模事業者支援に取り組んでまいります。(単位:百万円・%)

| | 保証承諾 | | | | 保証債務残高 | | | | 代位弁済 | | | |
|-------|--------|------|---------|-------|---------|------|---------|------|-------|-------|--------|------|
| | 件数 | 前年比 | 金額 | 前年比 | 件数 | 前年比 | 金額 | 前年比 | 件数 | 前年比 | 金額 | 前年比 |
| 第1四半期 | 8,504 | 93.0 | 110,564 | 91.3 | 100,246 | 94.5 | 990,243 | 93.3 | 364 | 109.3 | 3,904 | 98.7 |
| 第2四半期 | 8,814 | 94.1 | 119,384 | 94.7 | 99,169 | 94.3 | 982,904 | 93.5 | 344 | 80.8 | 3,835 | 83.3 |
| 上半期 | 17,318 | 93.5 | 229,947 | 93.0 | - | - | - | - | 708 | 93.3 | 7,739 | 90.4 |
| 第3四半期 | 9,047 | 99.5 | 124,892 | 104.8 | 97,893 | 94.3 | 980,366 | 94.7 | 401 | 102.0 | 3,994 | 77.8 |
| 第4四半期 | 8,553 | 98.2 | 122,814 | 104.6 | 96,240 | 94.0 | 968,173 | 95.2 | 372 | 90.7 | 3,887 | 88.5 |
| 下半期 | 17,600 | 98.8 | 247,706 | 104.7 | - | - | - | - | 773 | 96.3 | 7,881 | 82.7 |
| 合計 | 34,918 | 96.1 | 477,653 | 98.7 | 96,240 | 94.0 | 968,173 | 95.2 | 1,481 | 94.8 | 15,619 | 86.4 |

平成29年度 保証承諾の状況 1

【別表1】 制度別保証状況

(単位:百万円, %)

| | 平成29年度 | | |
|--------------|---------|-------|-------|
| | 保証承諾額 | 前年比 | 構成比 |
| 協会制度 | 187,594 | 101.9 | 39.3 |
| 普通保証 | 139,308 | 100.5 | 29.2 |
| 経営安定関連保証 | 2,461 | 77.1 | 0.5 |
| 借換保証 | 12,694 | 93.2 | 2.7 |
| 特定社債保証 | 5,696 | 90.0 | 1.2 |
| 流動資産担保融資保証 | 2,121 | 87.5 | 0.4 |
| 東北地震災害保証 | 0 | - | 0.0 |
| 東日本大震災復興緊急保証 | 77 | 22.1 | 0.0 |
| 経営力強化保証 | 6,988 | 153.1 | 1.5 |
| その他 | 18,249 | - | 3.8 |
| 県制度 | 229,798 | 96.4 | 48.1 |
| サポート短期資金 | 68,919 | 88.9 | 14.4 |
| セーフティネット資金 | 7,806 | 72.8 | 1.6 |
| セーフティ・震災復興 | 441 | 43.2 | 0.1 |
| 事業資金運転 | 120,398 | 102.7 | 25.2 |
| 事業資金設備 | 6,809 | 104.3 | 1.4 |
| 小規模事業資金 | 22,907 | 98.9 | 4.8 |
| 経営力強化資金 | 266 | 247.2 | 0.1 |
| 創業資金 | 2,128 | 103.5 | 0.4 |
| その他 | 125 | - | 0.0 |
| 市町村制度 | 60,261 | 98.3 | 12.6 |
| 合計 | 477,653 | 98.7 | 100.0 |

・県制度創業資金は2,128百万円となり、前年比103.5%と増加しています。【別表1】創業資金については、成長サポート部創業サポートチームで取扱いをしており、着実に実績を伸ばしています。

・経営力強化保証の前年比は、協会制度153.1%、県制度247.2%とともに増加しております。【別表1】

経営力強化保証は成長サポート部経営サポートチームで取り扱っております。当協会では今後も経営支援に注力してまいります。

(※成長サポート部・・・中小企業のライフステージにあわせ、創業・経営・再生・特別の4チームで構成されています。企業担当制により、経営課題の解決から、金融支援まで幅広いサポートを行っています。)

・平成30年度より創業にかかる保証制度・小口零細企業保証の融資限度額が拡充され、同制度についてご利用いただきやすくなりました。創業にかかる保証制度融資限度額

: 25百万円→35百万円

小口零細企業保証融資限度額

: 12.5百万円→20百万円

平成29年度 保証承諾の状況 2

【別表2】 業種別保証状況

(単位:百万円, %)

| | 平成29年度 | | |
|-------|---------|-------|-------|
| | 保証承諾額 | 前年比 | 構成比 |
| 製造業 | 51,856 | 91.1 | 10.9 |
| 建設業 | 151,050 | 99.5 | 31.6 |
| 卸売業 | 84,681 | 96.7 | 17.7 |
| 小売業 | 53,224 | 99.5 | 11.1 |
| 運送倉庫業 | 27,458 | 98.4 | 5.7 |
| 不動産業 | 37,653 | 101.5 | 7.9 |
| サービス業 | 69,903 | 104.5 | 14.6 |
| その他 | 1,828 | 90.0 | 0.4 |
| 合計 | 477,653 | 98.7 | 100.0 |

【別表4】 資金使途別保証状況

(単位:百万円, %)

| | 平成29年度 | | |
|----|---------|--------|--------|
| | 保証承諾額 | 前年比 | 構成比 |
| 運転 | 442,086 | 98.7% | 92.6% |
| 設備 | 25,875 | 94.8% | 5.4% |
| 運設 | 9,692 | 111.9% | 2.0% |
| 合計 | 477,653 | 98.7% | 100.0% |

【別表3】 金融機関群別保証状況

(単位:百万円, %)

| | 平成29年度 | | |
|------|---------|-------|-------|
| | 保証承諾額 | 前年比 | 構成比 |
| 都市銀行 | 21,066 | 94.1 | 4.4 |
| 地方銀行 | 247,509 | 93.7 | 51.8 |
| 第二地銀 | 108,215 | 104.5 | 22.7 |
| 信用金庫 | 86,416 | 111.7 | 18.1 |
| 信用組合 | 12,711 | 95.8 | 2.7 |
| 信託銀行 | 0 | - | - |
| 政府系 | 1,737 | 55.4 | 0.4 |
| 合計 | 477,653 | 98.7 | 100.0 |
| 地元三行 | 346,915 | 96.4 | 72.6 |

・業種別保証状況では、サービス業が前年比104.5%と増加しました。【別表2】

・金融機関群別保証状況では、第二地銀、信用金庫が前年比増となりました。

なお、地元金融機関の千葉銀行、千葉興業銀行、京葉銀行の3行が全体の72.6%を占めました。【別表3】

・資金使途別保証状況では、運転設備資金が前年比111.9%と増加しました。【別表4】

平成29年度 代位弁済の状況

【別表5】 制度別代位弁済状況

(単位:百万円, %)

| | 平成29年度 | | |
|--------------|--------|-------|-------|
| | 代位弁済額 | 前年比 | 構成比 |
| 協会制度 | 7,215 | 84.7 | 46.2 |
| 普通保証 | 2,363 | 83.7 | 15.1 |
| 経営安定関連保証 | 399 | 100.6 | 2.6 |
| 借換保証 | 1,242 | 111.2 | 7.9 |
| 特定社債保証 | 44 | - | 0.3 |
| 流動資産担保融資保証 | - | - | - |
| 東北地震災害保証 | 12 | - | 0.1 |
| 東日本大震災復興緊急保証 | 558 | 46.9 | 3.6 |
| 経営力強化保証 | 159 | 221.4 | 1.0 |
| その他 | 2,439 | - | 15.6 |
| 県制度 | 6,997 | 86.8 | 44.8 |
| サポート短期資金 | 855 | 89.8 | 5.5 |
| セーフティネット資金 | 1,249 | 55.6 | 8.0 |
| セーフティ・震災復興 | 201 | 57.6 | 1.3 |
| 事業資金運転 | 3,107 | 92.6 | 19.9 |
| 事業資金設備 | 153 | 89.1 | 1.0 |
| 小規模事業資金 | 936 | 137.0 | 6.0 |
| 経営力強化資金 | 18 | - | - |
| 創業資金 | 133 | 139.0 | 0.8 |
| その他 | 345 | - | 2.2 |
| 市町村制度 | 1,408 | 93.7 | 9.0 |
| 合計 | 15,619 | 86.4 | 100.0 |

・代位弁済については、平成29年度は前年比86.4%、15,619百万円と減少がみられました。【別表5】

・業種別代位弁済状況では、運送倉庫業を除いたすべての業種で前年比減となりました。【別表6】

【別表6】 業種別代位弁済状況

(単位:百万円, %)

| | 平成29年度 | | |
|-------|--------|-------|-------|
| | 代位弁済額 | 前年比 | 構成比 |
| 製造業 | 1,813 | 83.2 | 11.6 |
| 建設業 | 4,753 | 85.9 | 30.4 |
| 卸売業 | 3,229 | 86.3 | 20.7 |
| 小売業 | 2,650 | 83.3 | 17.0 |
| 運送倉庫業 | 750 | 113.4 | 4.8 |
| 不動産業 | 98 | 43.3 | 0.6 |
| サービス業 | 2,321 | 92.2 | 14.9 |
| その他 | 5 | 13.0 | 0.0 |
| 合計 | 15,619 | 86.4 | 100.0 |

【別表7】 金融機関群別代位弁済状況

(単位:百万円, %)

| | 平成29年度 | | |
|------|--------|-------|-------|
| | 代位弁済額 | 前年比 | 構成比 |
| 都市銀行 | 918 | 82.1 | 5.9 |
| 地方銀行 | 7,751 | 81.8 | 49.6 |
| 第二地銀 | 2,613 | 67.5 | 16.7 |
| 信用金庫 | 3,798 | 139.9 | 24.3 |
| 信用組合 | 433 | 52.0 | 2.8 |
| 信託銀行 | 17 | - | 0.1 |
| 政府系 | 88 | 142.6 | 0.6 |
| 合計 | 15,619 | 86.4 | 100.0 |
| 地元三行 | 10,013 | 78.9 | 64.1 |

平成29年度トピックス 1

《金融機関と連携した支援体制》「パートナーちば」を創設しました！

- ▶ 中小企業者の事業の発展を促進し、生産性の向上や地方創生に貢献することを目的とした『成長発展支援保証制度「パートナーちば」』を創設、平成29年11月より取り扱いを開始しました。
- ▶ 本制度は金融機関と千葉県信用保証協会の連携によりまとまった資金調達をサポートするものです。
- ▶ 平成29年11月より取り扱いを開始し平成30年3月末時点の保証承諾累計が599件、保証金額が235億円となりました。
- ▶ 【制度の特徴】1.制度を問わず借換による1本化が可能
- ▶ 2.運転資金10年、設備資金15年の長期調達
- ▶ 3.保証料率を通常より20%割引

《全国初の保証スキーム》「ふるさとちば」を創設しました！

- ▶ 地方創生支援の一環として、古民家(蔵・町屋を含む)を活用するため、当協会独自制度として『古民家活用支援保証「ふるさとちば」』を創設し、平成29年6月より取り扱いを開始しました。
- ▶ 古民家を活用する中小企業者・小規模事業者の皆さまにつきましては、これまでも一般的な保証メニューで支援を行ってきましたが、本制度により専用の保証メニューを設け、支援をより拡充します。
- ▶ 平成29年6月より取り扱いを開始し平成30年3月末時点の保証承諾累計が1件、保証金額が2千2百万円となりました。
- ▶ 【制度の特徴】 1.金融機関独自貸との協調融資方式
- ▶ 2.創業者でも利用可能
- ▶ 3.設備資金の保証期間が20年であり、長期の支援が可能
- ▶ 4.信用保証料の制度割引0.1%が適用されます

平成29年度トピックス 2

《平成30年度から信用補完制度の見直しがスタートします！》

- ▶ 信用保証制度の見直しにより、創業支援、小規模事業者への支援、事業承継支援に更に力を入れることとなりました。また、全国規模の危機に備えて新たな保証制度も設けることとなりました。引き続き金融機関と保証協会連携しながら、中小企業者の方の支援に取り組んでまいります。
- ▶ 【改正・創設される主な保証制度】
 1. 中小企業・小規模事業者のライフステージに応じてきめ細かくご支援します。
 - (1) 創業にかかる保証制度融資限度額が25百万円から35百万円に拡充されました。
 - (2) 小口零細企業保証融資限度額が12.5百万円から20百万円に拡充されました。
 - (3) 事業承継を受けた経営者の方が、株主取得等のために個人でも活用できる保証制度として「特定経営承継関連保証」が創設されました。
 2. 全国規模の経済危機等に迅速に対応します。

リーマンショックや東日本大震災等のような全国規模の危機時に通常の一般保証とは「別枠」で、迅速な対応が可能な責任共有対象外の危機関連保証制度として「危機関連保証」を創設しました。
 3. 保証協会と金融機関の連携を通じた中小企業・小規模事業者等の経営改善・生産性向上を進めるための仕組みを整備します。
 - (1) 信用保証協会は金融機関と連携して中小企業者等への経営支援を協会するなど、中小企業者等への経営支援を強化するなど、中小企業者等の経営改善・生産性向上へのサポートを一層進めます。
 - (2) 「経営安定関連保証(5号認定分)」の保証割合を100%から80%に変更します。

データに関する注意事項

・構成比の数字は、小数点第二位を四捨五入したものです。そのため、構成比の合計が100%にならない場合があります。

・個々の金額は四捨五入し百万円単位にしたものです。そのため、個々の数字と合計額が一致しない場合があります。

【お問い合わせ先】

千葉県信用保証協会 総務企画部 業務企画課
担当 清水、押足
TEL 043-221-8185



千葉県信用保証協会

千葉県信用保証協会とは・・・

中小企業・小規模事業者の皆様が金融機関から、事業の安定や振興のために必要とされる資金を借入する際、公的な立場から保証する機関です（信用保証協会法に基づく認可法人）。

中小企業・小規模事業者の皆様からは、融資実行時に信用保証料をいただきます。万が一、何らかの事情で返済が出来なくなった場合には、中小企業者・小規模事業者に代わって千葉県信用保証協会が金融機関に借入金を立替払い（代位弁済）します。その後は、中小企業者・小規模事業者の皆様から、協会に返済していただきます。